



第41号
 編集発行所
 〒990-2492
 山形市鉄砲町一丁目15-64
 山形県立山形西高等学校
 嚶鳴同窓会
 電話 023-641-3504



心豊かに

会長 鈴木よし子 (昭和43年卒)

このたび嚶鳴同窓会の会長をお引き受けることとなり、自身の引締まる思いです。山形西高を卒業して50年近い年月が過ぎ、すっかり遠退いていた高校時代が、時々訪れる機会を得て懐かしく蘇っております。

久しぶりに間近に見る西高生の皆さんは、廊下で会えば気持ちの良い挨拶をしてくれますし、入学式で聴いた校歌合唱の美しさには心からの感動を覚えました。校舎はすっかり変わっていても、そこで学ぶ生徒さん達には、昔と変わらぬ嚶鳴の良き伝統が受け継がれています。伝統を大切にしながら、時代の流れに沿った変革をし後輩に繋ぐ、

それが私達の役目と心に刻み、青木、奥山両副会長と共に努力して参ります。前三役の皆様には、同窓会における評議員会の位置付けや選出基準等の整備、明文化をして頂き、後に続く私達は大変動き易くなりました。先輩の数々の業績の上に立つ私達は、それをどう活かすか、常に先を見据えて考えていきたいと思えます。またスタートしたばかりで模索中ですが、同窓会の目的は「会員の親睦」と「母校の後援」の二つ。親睦については、総会の充実や支部を増やせないか等が検討課題かと思えます。後援については、生徒さんの表彰の拡充を図ります。



嚶鳴精神変わらずに

校長 吉田 敏明

嚶鳴同窓会の皆様には日頃から母校のために多大なる御支援と御協力を賜り深く感謝申し上げます。西高の生徒たちは変わらず活発に学校生活を送っています。明るく元気で真面目な生徒たちは、朝早くから勉強に部活動に全力主義で取り組み、互いに切磋琢磨しています。校歌もきれいに歌います。挨拶もきちんとしています。全員清掃の際には毎日廊下を水拭きしています。そのような伝統ある嚶鳴精神は変わらなく続いています。

嚶鳴精神を基本にしながら、「思いやりと志を持って山形が大好きな西高生を育てる」とテーマを定めています。思いやりの心を大切に、高い志を持って自分の夢を追い求め、そして常に山形のことを考える郷土愛を持った生徒を育てたいと考えています。これからの西高に関することを二つ紹介します。平成29年度の入学生から1学級減の5学級(定員200名)になることが決まりました。残念ながら少子化の影響です。しかし同時に西高は「進学校型単位制高校」になります。教員数は変わらずに、より進学指導を強化できる教育課程を組めることとなります。もう一つ、県教育委員会から「チャレンジSSH」という事業に指定を受けました。SSHとはスーパーサイエンスハイスクールの略で、現在全国に約200校あります。理数系教育の充実を図る国の事業の指定を目指そうというものです。

これまでの「リケジョ・プロジェクト」などをベースに探究型学習などを推進していきます。今年も生徒たちは様々な場面で活躍をしています。登山部、なぎなた部が近畿開催のインターハイに出場します。新聞部、放送部、弁論部が滋賀県での全国高校総合文化祭に出場します。他にも各部門に様々な大会やコンテストに出場し表彰を受けています。また校友会活動やボランティア活動にも熱心に取り組んでいて、西高の名を大いに高めてくれています。同窓生の皆様、西高生を見かけたらどうぞ気軽に声をかけていただきたいと思います。

平成27年度 総会のお知らせ

大勢の方のご参加をお待ちしています。

- とき 11月1日(日) 午前10時30分 開会
- ところ バレスグランデール (山形市荒瀬町一丁目17-40)
- 会費 6,000円
- アトラクション 丹田呼吸法セラピー 「たった10呼吸でできる 心と体のセルフケア」 藤 麻美子 (昭和52年卒)
- チケット購入のお問合せ TEL 070-1141-0447 (同窓会総会当番学年/チケット担当)



嚶鳴の強い絆

平成26年度嚶鳴同窓会総会

平成26年11月16日(日)パレ
スグランデールに於いて嚶鳴
同窓会総会が開催されました。
総勢441名の皆様にご出席
いただきました。

総会は、武田美津子会長、
吉田敏明校長先生のご挨拶で
始まり、議事は清野和子副会
長の進行の下、厳正に滞りな
く進められました。

引き続き行われた祝賀式典
では、吉村美栄子山形県知事
が御公務の忙しい中ご出席い
た。また、県政についてお話し
くださいました。恩師代表の
神保俊先生からは、私たちが
在学のころの楽しい思い出を
お話いただきました。特に修
学旅行に一年生で行ったこと
や、べにばな国体で踊ったこ
とは貴重な経験でした。当時
とかわらないお姿に、心から
懐かしい気持ちでいっぱいに
なりました。東京支部の笠井
ひで子支部長からは、ホテル
オークラで



吉村美栄子山形県知事
様

の支部総会
において、
関東方面に

年卒業の飯島香織さんによる
「ソプラノ独唱」でした。ピア
ノは須藤恵美子さんにお願
いし、とても素敵な歌声と演奏



米寿代表の浅尾テリ子様のご挨拶

取り組みをされていることや
東京支部の活動の様子をお
話いただきました。

この度祝賀をうけられた方
は、米寿18名、喜寿59名の皆
様でした。米寿代表の浅尾テ
リ子様からは、アメリカでの
御活躍の様子などをきかせて
いただきました。俳句をされ
ている庄司様には、総会後に
素敵な俳句をいただきました。
続いて喜寿代表の松浦英子様
は、在学中の楽しい学生生活
の様子をお話いただきました。
アトラクションは、平成6



飯島香織さんによる「ソプラノ独唱」

ハブニングもありましたが、
私たち当番学年(平成6年7
年卒)が一丸となって取り組
み、総会を終えることができ
たのも、同窓生の皆様のたく
さんのご協力と暖かいご支援
のおかげです。心より御礼申
しあげます。ありがとうございました。
(平成6年卒 笹森 愛)

三役送別会

5月1日、第一回同窓会評議員会
の後、旧同窓会会長武田美津子様、
旧副会長佐々木智子様、清野和子様
の送別会パレスグランデール、カー
サ・デル・ソレにて開催されました。
御三方は、平成21年度から2期6
年間にわたり、会長・副会長の任に就いて下さいました。こ
れまでの全学年揃っていなかった評議員を、一学年一人ずつ
の選出とされたり、役員選出について、選考委員会を設けて
審議する形を確立されたり、各種委員会への活動費を予算化
し、同窓会活動の活性化を奨励されたりと、様々な面で大き
な改革をなさってくださいました。同窓会活動がより会員に
分かりやすく、より風通しのよいものにとの御考えによるも
のとお聞きしておりました。



本校独特の、クラスごとに納める維持会費のあり方につ
いて個人会費制との比較や卒業後もクラスで集まりやすいメ
リット等をお話することが出来たのも、現状に合った同窓会
規約に改正出来たのも、三役の皆様のご尽力のお蔭とただ感
謝です。

御三方の一方ならぬお働きをご慰労すべく、旧会長・評議
員・校内理事等約30名が集まりました。

送別会では感謝状と饞別・花束の贈呈があり、お一人おひ
とりからは、「改革が成功したのも、何でも言い合える御二
人と一緒だったお蔭」、「とにかく楽しかった」、「皆さんには
『ありがとう』の一言に尽きる」等のご挨拶を頂戴しました。
新三役への花束贈呈後、アカシアの植
樹、植樹に寄せて生徒が創った詩のレ
リーフ設置等、思い出話を語りなが
ら、和やかなひとときを過ごしまし
た。名残は尽きませんが、これまで
の道を切り拓いて下さった御三人の
健勝と嚶鳴同窓会の発展を祈念しな
がら、送別会の幕を閉じました。
(校内理事 伊藤 和恵)



嚶鳴精神に感謝

嚶鳴同窓会東京支部



準備学年(昭和63年卒)のみなさんと長岡先生

「嚶鳴嚶鳴かがやく母校ホ
テルオークラ東京平安の間に、
山形西高校歌が響き渡ります。
出席者全員による校歌斉唱を
皮切りに、6月7日(日)28
9名のご出席で、平成27年度
嚶鳴同窓会東京支部総会が開
催されました。ホテルの建て
替え工事の為、この慣れ親し
んだ風景も、今年で見納めと
なりました。

今年度は、準備学年の学年
主任としてご指導いただいた
長岡信也先生をご招待させて
いただきました。在職当時と
変わらずダンディな佇まいで、
ユーモアを交えながら楽しく
お話してくださいました。厳し

いご指導の裏にあった熱い思
いを伺い、信念と愛情をもつ
てご指導いただいた事に、感
謝の気持ちでいっぱいになり
ました。
懇親会では、山形県内の中
心にご活躍中のシンガー浦山
ひろ美さん、ピアニスト小笠
原明雄さんの生演奏で、ジャ
ズのひとときを過ごしました。
浦山さんは準備学年と同じ昭
和63年卒で、西高在学中は音
楽部に在籍し、全国大会金賞
時代を支えた一人でもありま
す。透明感のある魅力的な声
と豊かな表現力で、あつとい
う間にジャズの世界に引き込
まれていきました。アンコー
ルにもお応えいただき、会場
と一体感のあるステージにな
りました。



浦山ひろ美さんのジャズのひととき

引き続き、東京嚶鳴女声合
唱団の演奏も行われました。
美しい日本語の繊細な表現力
と豊かなハーモニーは、今年
も圧巻でした。ポップな曲か
らオペラ曲までと幅の広いプ
ログラムで、素晴らしい演奏
とパフォーマンスでした。

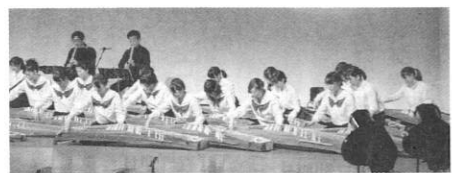
つながる、つなげる

箏曲部は、去る4月26日に第
30回記念定期演奏会を開催し、
300名を超える皆様に演奏を
お聴きいただきました。

昭和56年の創部以来、本校の
同窓生でもある山田流箏曲朝香
会大師範安達雅綾先生、御息女
の安達薫綾先生に多くの生徒が
ご指導いただき、来年で創部35
周年を迎えます。

例年4月に定期演奏会を開催
しておりますが、節目の年には、
卒業生を迎えて部員とともに演
奏をしていただいております。

今年の演奏会にも、創部当時の
先輩から今春西高を卒業した生徒まで20名の卒業生
が参加し、「飛躍」と「戯曲」の2曲を演奏しました。
卒業後も箏曲を続けている方も、久しぶりに琴に
触れたという方もいらっしゃいましたが、何度か学
校に足を運んで部員とともに練習され、当日は大人
数で息のあった、迫力のある演奏を披露しました。
在校生にとっても先輩方との演奏はとても勉強にな
るようです。また、先輩方の話を
聞いたりしながら30年以上続いて
いる部の伝統を体で感じ取って
いる様子です。



嚶鳴同窓会の皆様にも毎年定期
演奏会に足を運んで部員を力づけ
ていただいております。多くの
方々に支えられていることに感謝
し、これからも調和のとれた演奏
ができるよう、部員一同心を合わ
せて励んで参りたいと思ってお
ります。(箏曲部顧問 加藤 千恵)

<p>平成26年度 ＜インターハイ＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●登山部 女子団体 第9位 ●なぎなた部 演技競技 出場 稲垣綾夏・半沢美保子ペア ●硬式テニス部 個人シングルス出場 清水 優 <p>＜東北高校選抜大会＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●陸上部 800M 小幡南実 出場 <p>＜全日本合唱コンクール東北支部大会＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●音楽部 銀賞 	<p>平成27年度 ＜県高校総合体育大会＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●卓球部 シングルスベスト12 矢作礼奈 (東北大会出場) ●陸上競技部 女子800m 第5位 小幡南実 第6位 海谷麻尋 女子4×400mR 第5位 女子走高跳 第6位 伊藤 葵 (以上、東北大会出場) ●登山部 団体女子 最優秀(インターハイ出場) ●バドミントン部 団体女子 第3位 女子シングルス 吉田 爽 第3位 ●新体操部 団体 第3位 ●なぎなた部 団体 第1位 インターハイ出場 演技部 第1位 澁谷美乃里・鎌上瑞穂ペア 個人第1位 鎌上瑞穂 第3位 小山和葉 (以上、東北大会出場) ●サッカー部 女子第3位 	<ul style="list-style-type: none"> ●水泳部 200M 平泳ぎ 第1位 會田 莉子 100M 平泳ぎ 第1位 會田 莉子 200M 背泳ぎ 第5位 後藤 暖野 100M 背泳ぎ 第6位 後藤 暖野 400M メドレーリレー 第8位 後藤・會田・加藤・晋道 400M フリーリレー 第8位 會田・晋道・後藤・加藤 (水泳部全員東北大会出場) <p>＜東北高等学校総合体育大会＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●陸上競技部 女子800m 準決勝進出 海谷麻尋 出場 女子5000mW 柴田麻貴 出場 女子4×400mR 準決勝進出 佐野璃沙・小幡南実・峯田鈴音・飛塚 真 ●卓球部 シングルス 矢作礼奈 出場 ●登山部 第7位 ●バドミントン部 シングルス 吉田 爽 出場 ●なぎなた部 個人 鎌上瑞穂 ベスト8
--	--	---





お堀に映る緑の影も濃くなつた初夏、霞城公園に程近い阿部先生のご自宅に伺いました。つい数日前にも、西高卒の女優・脚本家渡辺えりさんの還暦記念公演で、えりさんの御家族や市民会館の前館長さんと楽しげに語り合う先生をお見かけしたばかりでしたが、先生の変わらぬ笑顔と語り口に、二氣に時が帰る思いがしました。

「我が家は三人が西高の同窓会名簿に載ってるんだよ。」と紹介くださった奥様は第一高女卒、お嬢様も西高、そして先生ご自身は教員として、西高にお勤めになった十年のうち、長女

の美樹さんとともに通った三年間には特別な楽しさがあったそうです。部活動(演劇部)も一緒、登下校も一緒、毎朝自転車

を連ねてやってくるお二人を、登校指導の先生方に「子離れない親、親離れない娘」と、からかわれたこともあったとか。

阿部先生といえば、低音の響く声で様々な雑学を交えながら教えてくださった社会科の授業、そして何となく演劇部の顧問としてのお姿を思い出される方が多いのではないのでしょうか。

因心師を訪ねて

演劇の世界に魅せられて

阿部 秀而 先生
(昭和49年4月〜59年3月在職)



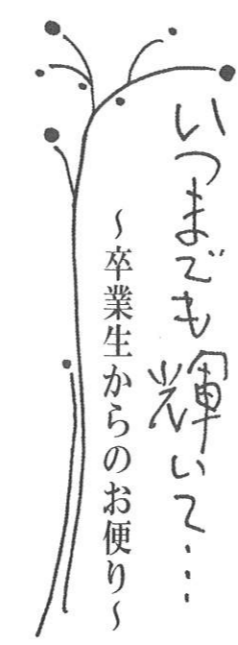
阿部先生が赴任なさった年、西高では戦時中学徒動員によって亡くなった生徒と先生方の33回忌の法要が行われたそうです。その行事の「荷物番」だった先生の目に留まったのが、当時の同窓会館に展示されていた、一編の詩。学徒動員をテーマとしたその詩のタイトルを冠して、先生は「壊された彫像」という

脚本を書きあげられたそうです。阿部先生の作・演出でコンクール県大会に出場したこの作品は、YTSでテレビ放映されることとなり、阿部先生の誘いで草壁先生、菅谷先生、森谷先生など若手の先生方も出演者となつてつくりあげた舞台は、新聞に「麗しき師弟愛など取り上げられ評判になったそうです。」

「演っている方も楽しい、見ている方も楽しい、心に残る芝居をしたかったんだよね。」という先生の言葉が印象的でした。奇しくも今年(戦後70年)の節目の年。母校にもこのような戦禍の歴史があり、それをテーマとした演劇があったお話を伺うことができたことに、巡りあわせを感じたひとときでした。

ご自身も学生時代から演劇をなさっていたのですか、との問いに、「私は合唱部よ。」と先生。寒河江高校時代は歌も歌えばピアノも弾くという音楽に傾倒した時期だったそうです。そんな先生が演劇に「発狂」(先生感)したのは大学に入った年。新橋演舞場で劇団民芸の「炎の人」を観て以来ぞつこととなり、既に演劇界では顔が利いたお兄様の伝手で夕夕でお芝居を見続けた四年間だったとか。その豊富な経験や人脈が、山形で高校演劇界をリードし、演劇鑑賞会や平和劇場などを立ち上げて演劇文化を根付かせる先生の活動の礎になったのでしょう。

また、文は全て読まなければ書けませんので、「読み」は徹底的に調べます。蔵王山は「さおうさん」とばかり思っていました。火山について表示する際は「さおうさん」だそうです。思い込みで間違わないよう、ネット等で確かめることも必要です。言葉の難しさ、面白さに引き込まれて、図書館通いを続けているうちに30数年が経っていました。



点訳を続けていつの間にか30数年

昭和37年卒 吉田美枝子

私は豊島区中央図書館「ひかり文庫」という点字図書館で点訳活動をしています。始めた頃は点字盤を使った手打ちでしたが、タイプを経て今はパソコン点訳です。パソコンは読み手の間にも浸透しており、点訳データで渡すこともあります。ひかり文庫

のデータは全国組織の電子図書館「サビエ図書館」に登録されますので、全国どこからでも読むことができます。点訳は漢字かな混り文をかな文字だけで書くようなもの

です。づらづら続けて書き記すと読みにくいので、語の区切り目で分かち書きをします。ろけていきました。



パソコンで画面校正中の吉田さん

子供達が巣立ち県教育委員・人権擁護委員・オアシスコーラス代表・少年少女合唱団代表・保護士・少年補導委員長・天童市芸術文化協会副会長その他多くの経験をさせていただき、感謝の思いで一杯です。また一昨年には、同窓会実行委員会副委員長を仰せつかり皆様方のお力に只々敬服いたしました。

全面的なご支援と皆の執念で完成させることができました。

共同企画活動は、これから大いに期待される所です。日本の経済は現在厳しい状況下にあり、その対策として女性の労働力の向上が喫緊の課題になっております。私は現在、女性支援と東日本復興支援をグローバルに行っております。西高で培った豊かな学びを生かし、全ての人が愛を持って尊敬の気持ちをシェア出来る世の中をめざして、嚶鳴同窓会の輝く皆様と共に、益々交流と支援、自己実現に向かって生涯学ばせていただける機会を楽しみに、男女共同参画から人間共同参画へと進化出来る事を期待いたします。



文部科学省地方教育行政功労章受章祝賀会にて(左から2人目が松村さん)

嚶鳴同窓会の皆様、常日頃は大変お世話になっております。私は40年前に県立山形西

生涯の学び、愛と輝き

昭和51年卒 松村 昌子

高等学校を卒業いたしました。天童市に生まれ天童市に嫁ぎ、大家族の中で多くを学びました。その後、子供達の幼稚園では母親の会(お遊戯部会)や紅の会(和太鼓の会)等を立ち上げ楽しい保護者の交流をいたしました。小学校では母親委員会を作り様々な活動を展開いたしました。天童市では初の女性PTA会長をやらせていただき、沢山の援助とご指導をいただきました。中学高校と副会長や母親委員会等、更に保護者との輪をひ

終戦間際の旧制中学の入試では、紙が無いために口頭試問(漢字の読みや数学の公式、歴史など)と体力テストだったこと、山形工高時代は音楽の先生がいなかったためにピアノを弾かされて直さなければならぬおんぼろピアノで苦勞したこと、西高時代は職員旅行の愛好会があり阿部ソリストの異名をとっていたこと、そして、長年の演劇活動で培われた名だたる役者さんたちとの交流、笑ったり驚いたりしているうちに瞬く間に時が過ぎました。

現在は、31年前に山形市の平和都市宣言を機に阿部先生を実行委員長としてスタートした平和劇場の演出にあたりつついらつしやるそうです。出演者の募集稽古、本番、事後のまとめと約半年かけての活動と伺いました。最後に、西高の卒業生や生徒へのメッセージをお伺いしたところ、「西高生は幸せだと思つよ。」とお言葉。西高卒という目置き、期待を寄せてくれる、この幸せを良く受け止めて、きれいなことを言わず、元気にやっています。私たちが卒業生の生き方に、先生から温かいエールをいただいた思いで帰路につきました。



アナウンサー時代からの経験を活かし、コミュニケーションについてお話させていただきました。

道木並

昭和56年卒 秋葉 弘子

今年、私たちが同窓会総会の当番学年になりました。評議員成り立

ての私は、大あわてで学年同窓生に声をかけて、快く協力してくれた友

達がかつていた高校時代が、一気に鮮やかな色

でよみがえりました。

今も左沢線沿線に暮らし、畑のまん中でふと空を仰げば、月山、葉山、朝日連峰、蔵王に囲まれる景色は変わりませんが、確実に歳は取っています。

家の仕事に追われている私がかまに外に出てみると、歳を取っても同窓生の実力は変わらないことがよくわかります。

山形の食文化「漬物」を次世代へ

平成元年卒 横尾 友栄

「なんでやめだのや〜?」歳にして初出産という経験を

「気の毒にな」。大学を卒業後、経て、娘という力強い味方に

に約16年間勤務した後に、実家である東根市の漬物屋「壽屋」に入社した際に、店頭で

多くのお客さまに言われた言葉です。世の中の人々には「華やかなアナウンサーの道をあきらめて無理矢理実家を継がされた」と思ってください

がだいたい多かったです(笑)。40歳を前にして、この先一生仕事を続けていく上での新たなチャレンジ。と思つての選択だったのですが、

とはいえ、この新たなチャレンジ、それまでとは全くの畑違いのため、苦勞様々。経営のけの字も知らず、電卓などとは全く無縁だった訳ですから、貸借対照表、今月の売上

予測120億円!なんてありえない数字が出てくることも、(本当だったらうれしい限りですが)。

平成26年度 主行事務報告

<平成26年度事業報告>

- 平成26年
4月30日(水) 平成25年度会計監査
5月8日(木) 第1回評議員会
5月8日(木) 嚶鳴三会長副会長会
6月8日(日) 東京支部総会
6月25日(水) 創立116周年記念式典
8月8日(金) 第2回評議員会
11月16日(日) 同窓会総会
平成27年
2月3日(火) 臨時選考会議
2月16日(月) 臨時評議員会
2月28日(土) 同窓会入会式
3月1日(日) 第61回卒業証書授与式
3月26日(木) 三役引継ぎ会

平成26年度 維持会費納入状況 (平成27年6月10日現在・納入者氏名省略)

Table with columns for year (昭和/平成), group number, and number of members. Includes sub-sections for 平成21, 22, 23, 24, 25, and 26年度分.

ご冥福をお祈り申し上げます

- 武田(金谷)淑子 (昭19高女)
阿部(野川)喜代子 (昭23高女)
工藤カヨ子 (昭20高女4年)
岩淵(真木)美恵子 (昭20高女5年)
三浦(今田)直子 (昭31西高)
今野(渡辺)トミエ (昭22高女)
荒木(鈴木)はるの (大11高女)
長岡(長岡)正子 (昭27西高)
佐藤(梅津)静子 (昭32西高)
伊勢(笹原)美砂子 (昭49西高)
吉田(国井)淳子 (昭52西高)
柏倉昭子 (昭20高女4年)
遠藤(佐藤)キヨ (昭11高女)
藤原よし (昭19高女)
村田(村田)智子 (昭20年高女)
新関(大滝)市子 (昭23高女)
千田(杉生)匡子 (昭33西高)
村山裕美 (平19西高)
外塚(伊藤)登美代 (昭30西高)
鈴木(鈴木)孝子 (昭30西高)
高瀬(志鎌)菊子 (昭22高女)
天野(石沢)洋子 (昭43西高)
小松(関川)テル子 (昭26西高)
金谷 睦子 (昭25西高)
武田誠 (旧職員)

編集後記

6年ぶりに、同窓会会長、副会長が交代となり、新三役でのスタートが切られました。これまでは期待の言葉を、これからの方々には期待の言葉を贈ります。伝統ある「嚶鳴精神」のもとで頑張ってください。



同窓会編集委員

同窓会報へのお便りお待ちしています

宛先/〒990-2492 山形市鉄砲町1-15-64 山形西高校内 嚶鳴同窓会報編集室
お問い合わせ/TEL 023(641)3504 FAX 023(641)3516 山形西高校内 同窓会報担当まで

- 会報担当校内理事
福村山智佳子
島山智佳子
榎 鈴富秋小
木 榎葉松
郁 千由弘節
子 尋美子子

私達のOG会

水泳部OG会泳華会 間もなく50周年



西高水泳部が再稼働し、卒業生が出て間もなく50年になります。最初の3年間はプールがなく練習をするため七日町を自転車に乗って東高まで通いました。現在の西高のプールは、昭和43年にでき現在47歳になります。

さて、OG会である「泳華会」は、最初名前もなくOG会として年一回毎年1月2日に集まりを持ち、そのうち名前をといたことになり、その頃流行っていたジュディオンさんの歌の題名と、いつかはエーゲ海で泳ぎたいという気持ちが高まって『泳華会』と名前が付けられました。現在会員数は約250名となりました。

久しぶりの古顔が参加してくれ、代顧問の小原先生、山川先生、またその折々の顧問の先生を囲んで思い出話や近況報告、諸々の情報交換などにぎやかに過ごして、来年もまた来ようという気持ちにさせられます。近頃はあまりありませんが以前は子連れ、赤ちゃん連れの参加もありにぎやかさも一入でした。

昭和43年卒 長沼 千歳

Information お知らせ

★旗本由紀子さん(昭和62年卒)が『エイジレス・ビューティーになれる21の習慣』(実業之日本社)を出版されました。



平成28年度米寿・喜寿のお祝いについて
米寿・昭和21年高女
喜寿・昭和33年山形西高等学校
以上の方が該当学年となります。

嚶鳴同窓会入会式

来賓として、校長、事務部長、教頭、3学年の担任団を迎え、事務局として、同窓会会長、副会長2名、新三役、東京支部2名、校内理事4名の出席で開催されました。同窓会表彰者(3名)
浅岡 美穂
清野 佳香
鈴木 沙耶



平成27年2月28日、嚶鳴会館3階和室にて平成26年度卒業生の同窓会入会式が行われました。

嚶鳴同窓会役員

Table listing the names and positions of the alumni association officers, including president, vice-president, and various committee members.



平成26年度 嚶鳴同窓会基本金決算

1 収入の部 (単位：円)		2 支出の部 (単位：円)	
1. 前年度繰越金	11,560,041	1. 27年度総会補助	300,000
2. 総会ご芳志	520,000	2. 総会経費(写真代・役員会)	237,978
3. 総会残金	10,086	3. 勤続10年表彰記念品・感謝状額縁	43,900
4. パッチ立替分(26年度分)	80,000	4. 東京支部総会補助	100,000
5. 定期預金利息	1,800	5. 事務補助員給与・労務保険料(9~10月)	11,506
6. 普通預金利息	336	6. 職員室カラーレーザープリンタートナー代	12,524
合計	12,172,263	7. 事務費(振り込み手数料)	1,620
	(内、定期預金 7,400,000)	8. 予備費(阿部校長退職記念品代)	15,000
		合計	722,528
		3 差引残高	12,172,263円 - 722,528円 = 11,449,735円
			定期預金 7,400,000円
			普通預金 4,049,735円

平成26年度 経常費決算

1 収入の部 (単位：円)			
項目	予算額	決算額	増減(△)
入会費	714,000	714,000	0
会費	1,314,000	1,314,000	0
繰越金	234,925	234,925	0
雑収入	75	117	42
計	2,263,000	2,263,042	42

2 支出の部 (単位：円)			
項目	予算額	決算額	予算残額(△)
総会費	790,000	790,000	0
会議費	200,000	121,273	78,727
後援費	60,000	5,000	55,000
記念品費	80,000	80,000	0
印刷発行費	320,000	300,240	19,760
事務費	8,000	3,400	4,600
通信費	120,000	109,158	10,842
慶弔費	100,000	50,591	49,409
交通費	270,000	254,840	15,160
諸費	150,000	110,224	39,776
予備費	165,000	0	165,000
計	2,263,000	1,824,726	438,274

3 差引残高 (総収入) 2,263,042円 - (総支出) 1,824,726円 = (残高) 438,316円

平成27年度 経常費予算(案)

1 収入の部 (単位：円)			
項目	本年度予算額	前年度予算額	増減(△)
入会費	654,000	714,000	△60,000
会費	1,254,000	1,314,000	△60,000
繰越金	438,316	234,925	203,391
雑収入	84	75	9
計	2,346,400	2,263,000	83,400

2 支出の部 (単位：円)			
項目	本年度予算額	前年度予算額	増減(△)
総会費	820,000	790,000	30,000
会議費	200,000	200,000	0
後援費	60,000	60,000	0
記念品費	80,000	80,000	0
印刷発行費	320,000	320,000	0
事務費	20,000	8,000	12,000
通信費	150,000	120,000	30,000
慶弔費	100,000	100,000	0
交通費	300,000	270,000	30,000
諸費	150,000	150,000	0
予備費	146,400	165,000	△18,600
計	2,346,400	2,263,000	83,400